

プレスリリース

Basler がウェビナー開催を発表： 「高精度 3D 撮影を実現する ToF 方式」

Basler が、ウェビナー「高精度 3D 撮影を実現する ToF 方式」の開催を発表しました。2 月 24 日（水）開催予定の同講座では、ビジョンシステムにパルス式 ToF カメラを導入する方法が、撮影時の注意点や他の 3D 技術との違い、活用事例などとともに紹介されます。

(2021 年 2 月 9 日)このほど、コンピュータービジョン向け画像処理機器メーカーの Basler は、自社主催ウェビナー「高精度 3D 撮影を実現する ToF 方式」の開催を発表しました。2021 年 2 月 24 日（水）開催予定の同講座では、ビジョンシステムにパルス式 ToF カメラを導入する方法が、撮影時の注意点や他の 3D 技術との違い、活用事例などとともに紹介されます。

画像処理市場において存在感を増している 3D 技術は、インダストリー4.0 の進展やオートメーションの普及により、今後の産業界においてますます重要になっていくと見られます。用途によってさまざまな種類がある 3D 技術ですが、なかでも Time-of-Flight (ToF) 方式は、広範囲を素早く正確に測定できることを大きな特長としています。現在では、取り外しが必要な部品を含まないコンパクトな ToF カメラも登場しており、システム全体の簡易化やコスト削減に貢献しています。



ウェビナー「高精度 3D 撮影を実現する ToF 方式」

Basler は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、無料オンラインセミナー「Basler ウェビナーシリーズ」を 2020 年 4 月より開催しています。「高精度 3D 撮影を実現する ToF 方式」は、昨年秋に英語版にて開催され好評を博したウェビナーであり、今回は多数の要望に応え、日本語での開催が決定しました。同社は今後も継続的にウェビナーを開催していく予定です。詳細については、特設ホームページをご覧ください。

<https://info.baslerweb.com/l/73192/2020-04-03/9krzp4>

Basler は、コンピュータービジョン向けの高品質な画像処理機器を製造する世界的なリーディングカンパニーです。従来のエアスキャンカメラ、ラインスキャンカメラ、レンズ、フレームグラバー、ソフトウェアはもちろん、3D 製品やエンベデッドビジョン向けのカメラモジュール、ソリューション、さらには各種カスタマイズサービス、コンサルティングサービスもご提供。優れた信頼性とコストパフォーマンス、長い供給期間により、ファクトリーオートメーション、医療、輸送、物流、リテール、ロボットをはじめとする幅広い業界に貢献しています。創業は 1988 年。グループ全体で約 800 名の従業員を有し、ドイツ・アーレンスブルクの本社、日本法人のほか、ヨーロッパ、アジア、アメリカ合衆国にも事業所を展開。世界に広がる販売・サービスネットワークや有名企業との提携により、業界・分野を問わず、お客様のご要望に応じたソリューションをご提案しています。

詳細については、お電話(+81-3-6402-4350)または E メール(sales.japan@baslerweb.com)にてお問い合わせいただくか、当社のホームページ www.baslerweb.com をご覧ください。



広報に関するお問い合わせ

Carol Wong (アジア・マーケティング・コミュニケーション部長)

Tel: +65-6367-1355

Fax: +65-6367-1255

marketing.asia@baslerweb.com

バスラー・ジャパン株式会社

〒105-0012

東京都港区芝大門 1-1-32 芝大門トーセイビル 3 階

www.baslerweb.com

Basler Asia Pte Ltd

35, Marsiling Industrial Estate Road 3, #05-06

Singapore 739257

www.baslerweb.com